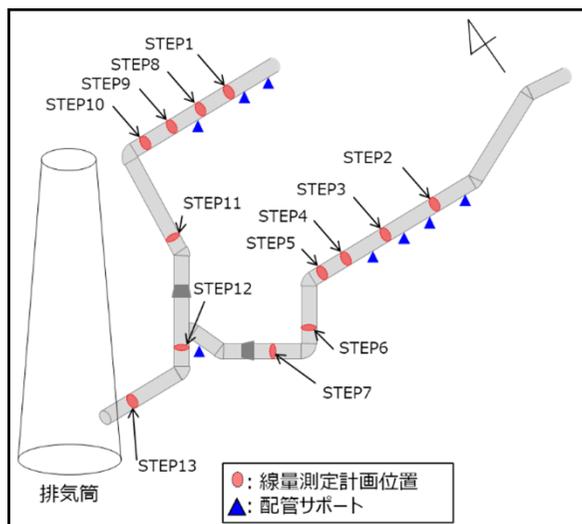


- 1/2号機SGTS(非常用ガス処理系)配管撤去工事は、1/2号機廃棄物処理建屋の雨水対策工事と1号機原子炉建屋の大型カバー設置工事における干渉物の解消、および1/2号機排気筒下部の環境改善（線量低減）を目的とし、2回に分けて実施する計画としています。（1回目は2023年7月に完了し、大型カバー設置工事に干渉する配管は撤去済）
- 2回目のSGTS配管撤去工事に向けて、7月29日から排気筒周辺のSGTS配管の線量測定を開始する予定です。
- 作業は、大型クローラークレーン(600t)で吊り下げた線量測定装置を遠隔にて操作し、SGTS配管切断予定箇所（13箇所）の配管表面および周辺空間の線量測定を実施します。
- 配管内の汚染密度評価に必要な情報を取得し、作業の安全性の確認に活用します。
- 高線量エリアでの作業となるため、安全に慎重に進めてまいります。



SGTS 配管の表面線量率測定位置



線量計
(配管に寄り付ける面)



線量測定装置
(実機)